

『空き家紹介システム』がスタート！

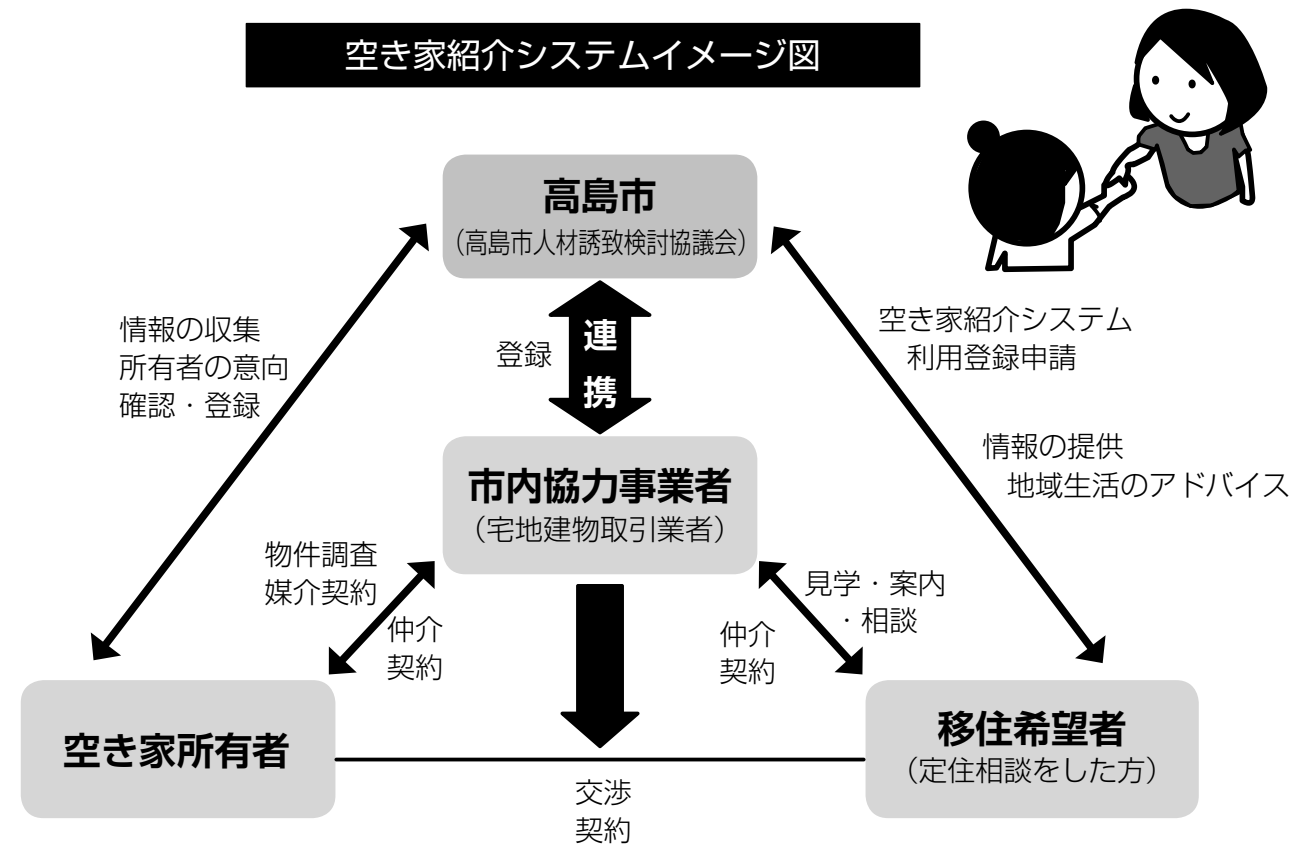
空き家の利用方法

集落の中で眠る活用可能な空き家を掘り起こし、移住を求める若者に有効に利用していただけるよう、空き家紹介システム（空き家登録制度）がスタートしました。このシステムは、「売ってもよい」「貸してもよい」空き家と、住居を求める移住希望者、その仲介手続きをする宅地建物取引業者がそれぞれ登録し、定住相談の中で信頼関係を築き、希望に沿う物件を紹介して定住につなげていくとするものです。

空き家に人が住まうことによって活気が生まれ、新たな仲間として地域の担い手になっていただけると同時に、また、防災や防犯面の安心も得られるように、市が協力地域を募って利用可能な空き家を調査します。

空き家対策や地域の後継者不足がこれからの課題とお考えの地区の方も、ぜひこの制度をご利用ください。

- ① 定住相談窓口で、利用にあたっての条件を確認してください。
- ② 空き家紹介システム利用者登録を行います。
- ③ ご相談内容に応じて、条件にあった空き家の情報を定住相談員から提供します。
- ④ 物件や生活条件を確認したうえで、買いたい（借りたい）住宅があれば、協力事業者を介して所有者と売買（賃貸借）契約を結びます。



地域のルールブック 『地域の教科書』



高島市はとても広く、地域によって文化や風習、生活環境、自治組織のルールはさまざまです。そこで市では、新たに住民とされる方が地域を理解し、また地域の一員としてより良い関係を築いていただくため、地域の生活のルールなどを一冊にまとめた『地域の教科書』づくりを進めています。

市の「若者定住推進員」が、聞き取り調査や地域の行事への参加を通して地域のルール（役員組織、区費、区の入会方法など）、年間

行事やお祭り、生活関連施設などの情報を取りまとめます。新たに移住する方はもちろん、地域に戻ってくる人、結婚して入られる人などにも、地域を知っていただくガイドブックとして役立てていただけます。

皆さんの地域でご活用いただくとともに、市への定住相談の際には地域の紹介資料として使用します。

昨年度までに19の地域で作成し、大好評をいただいています。



1冊の中には、イラスト地図、地域のルール（役員組織、区費、区の入会方法）、年間行事や祭、施設や生活に関すること、伝統や風習などの項目があります。

「地域資源を活かした高島市の10年後を考える」勉強会開催

高島への移住を支援する任意団体「結びめ」では、市との共催で、地域資源をビジネスに変えるヒントを得るための勉強会を開催します。遊休農地や空き家の増加、荒廃が進む山林など、様々な地域課題とされているものを資源ととらえ、どのように活かしていけばよいか、皆さんで考えましょう。

- ▼日時 8月21日（日） 9時～12時
- ▼場所 山里暮らし交房「風結い」（安曇川町中野795-3）
- ▼定員 30人（先着）
- ▼参加費 無料
- ▼内容 ・講演 ・座談会「たかしま談義」

問・申 結びめ
☎090(5014)1600
FAX (36)1661

